

審査から 令和4年度 決算を審査

本定例会では、決算についても各常任委員会で審査しました。各常任委員会では活発に質疑が行われ、決算審査の結果「認定すべきもの」と決し、多数の意見が付されました。

健康福祉

9月11日・12日・19日に議案22件、認定2件、請願1件の審査を行いました。

町田市プールの衛生管理等に関する条例の一部を改正する条例

委員 第89号議案から第97号議案は、公募とのことだが、22年の6月議会の行政報告で高齢者サービスセンターは民営化する方向で調整をしているという話があったが、今回の公募の契約の中に、民営化が条件になっているのか。いきいき総務課長 次期指定期間は5年となりますが、それよりも早く民営化したいということになりましたら、民営化が実現できるように進めていきたいと考えています。

委員 町田市プールとあるが、どういったプールが対象とされているのか。生活衛生課長 フィットネスクラブ、学校にある一般開放している町田第一中学校等のプール、そういった多くのプールが開放されているようなプールが該当になります。

委員 衛生管理などの許可が事業者が変わっても継承できるといえることになると、利用者の安心安全面は、損なわれることはないのか。生活衛生課長 事業者が変わるといえることを前提に法律の改正がされています。設備面、衛生面については、担保されていることが前提ですが、やはり事業者が変わると、保健所としても確保されているかの確認は必要と考えていますので、速やかにしっかりとやっていきたいと思えます。

総務

9月11日・12日・19日・29日に議案5件、認定1件の審査を行いました。

令和5年度(2023年度)町田市一般会計補正予算(第5号) 自転車用ヘルメット購入費補助事業

委員 申請するのに領収書等、レシートが必要だと思うが、4月1日からの間に購入した人と書いてあって、これがあることを知らないで、領収書を取っていないか、人と違うのはもらえないのか。救済措置は何かないのか、対象者1人につき1回の申請に限るといいますが、保護者と未成年者、子どもと1回ずつということになるのか、教えてほしい。

委員 町田市プールとあるが、どういったプールが対象とされているのか。生活衛生課長 フィットネスクラブ、学校にある一般開放している町田第一中学校等のプール、そういった多くのプールが開放されているようなプールが該当になります。

委員 申請するのに領収書等、レシートが必要だと思うが、4月1日からの間に購入した人と書いてあって、これがあることを知らないで、領収書を取っていないか、人と違うのはもらえないのか。救済措置は何かないのか、対象者1人につき1回の申請に限るといいますが、保護者と未成年者、子どもと1回ずつということになるのか、教えてほしい。市民生活安全課長 領収書をもう既に紛失されてしまった方の対応という話だと思えますが、市としても公金で支出する以上、客観的事実として、購入した事実を確認することが必要だと思います。購入日等が分かる領収書等がない場合は、原則的には補助金の交付対象にはならないというふうには認識していません。ただし、先行して実施している他市の取扱い、例えばインターネット購入であれば、購入履歴を領収書の替わりとしたりだとか、購入店から領収書に替わる書類を再発行して、それをもって対応するといった運用をされているといったこともお伺いしていますので、そんなことも参考にしながら、取扱いについては考慮していきたいと考えています。保護者、未成年者の場合というところで、考え方としてはお子さんの申請で1回、保護者の方も1回、おのおの申請ができるといった考え方はです。

決算審査(健康福祉) 認定すべきものと決定

- 民生・児童委員の欠員による空白地区をなくすために、委嘱年齢の引き上げなど、東京都と協議をしながら、地区のかけもちなど過剰負担が生じないようにされたい。
- 障がい者の移動支援サービスについては、その対象者を拡大し、サービスを維持するためにも事業者を増やす取り組みを図られたい。
- 介護職員離職率が減少はしているというものの、現状では他の分野に比べ著しく高い離職率を解消する施策を図られたい。
- 今後見守りが必要な方が増加するにあたり、見守りの在り方について、庁内他部門との連携やテクノロジーの活用等検討されたい。
- 就労準備支援事業については、積極的に拠点整備や周知に努めるとともに、子ども・若者育成支援推進法の視点からも子ども生活部をはじめ庁内他部署との情報共有や連携強化に努められたい。
- 乳がん検診の実施できる医療機関を隣接自治体も含め、さらに増やされたい。
- 産後ケアについては、第2子以降であっても利用しやすい子どもの預け先についての対応を進められたい。また、市民病院の保育室との連携等、同施設での預かりを検討されたい。
- 若者の支援ニーズが定まらないケースにおける支援体制構築のために、子ども・若者育成支援推進法の視点からも子ども生活部をはじめ庁内他部署との情報共有や連携強化に努められたい。
- 糖尿病重症化予防について、受診しやすい環境整備やプログラムへの参加人数を増やすなど効果的な予防を行うため、積極的な参加勧奨と意義の周知を図り、オンライン面談をはじめITやICTの利活用等も積極的に検討されたい。
- 認知症とともに生きるまちづくり実現のため、認知症サポーター養成講座受講者増加に向け、さらなる周知を図られたい。
- 後期高齢者医療保健事業に関して、多様な健康増進施策を拡充し、医療費増大の抑制を図られたい。

【認定第3号】

- 院内保育については、定員に対し利用者が少ない状況が続いていることから、病院利用者の子どもの受け入れを実施されたい。
- 多摩地域の中でより上位の医療収益性の向上を目指し、診療内容の高度化に努められたい。

など計51件の意見を附帯決議として付しました。

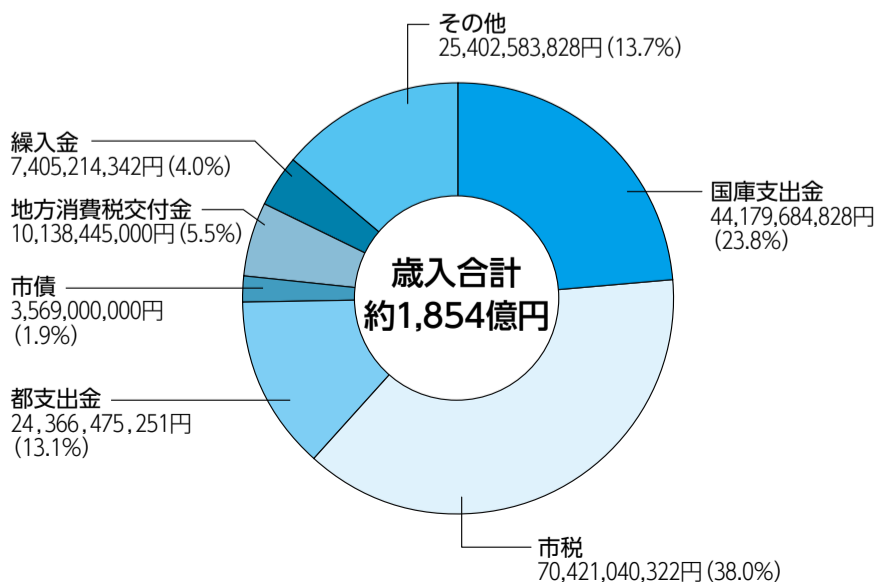
決算審査(総務) 認定すべきものと決定

- 適正な予算執行のために、流用・不用額の原因が発生した場合には早期に補正予算を組むように努められたい。
- 総務省の「就職氷河期世代支援の『第二ステージ』に向けた地方公共団体での中途採用の取組の一層の推進について」通知に基づき、引き続き就職氷河期世代の職員採用を進められたい。
- メディアプロモートに関連する各種取り組みが、多くの方の目に止まり、町田市のイメージ向上・市内経済の活性化につながるよう取り組まれたい。また、SNSをはじめとするWEB媒体は、若年層へアプローチされやすく、拡散力が大きいいため、取り組みを強化されたい。
- システムのクラウド化に伴いクラウドサービスの管理を徹底されたい。
- ふるさと納税にあっては、より一層魅力を増して、納税額の流出を少しでも減らされたい。
- 市内排出の温室効果ガス排出量を、2030年までに99万8千トン-CO₂にするため、市庁舎を含む市所有施設での再エネ化や電力事業者の変更などあらゆる施策を行い、2050年に温室効果ガスの排出ゼロを目標とする「ゼロカーボンシティまちだ宣言」の達成に向け努力されたい。
- 公共施設再編事業において、計画変更が行われる際は、全庁的に丁寧な説明に努め、進められたい。
- web口座振替受付サービスの利用件数を鑑み、予算を策定されたい。
- 市税や国民健康保険税等の滞納整理にあたっては、生活再建のための相談業務を充実されたい。
- 勤労者福祉サービスセンター加入事業所数の減少が続いている中、他団体との役割の差別化、新たなニーズの掘り起こしなど、抜本的な対策を図られたい。
- 農地再生事業について、農道整備を含め、効率的で効果的な農地再生に努められたい。
- 原町田大通りの滞留空間設計、整備については、周辺ビル関係者の理解と協力が進められたい。
- 町田市地域防災計画修正においては、地区地域において、偏りが起こらないよう努められたい。
- 東京都住宅供給公社との協定の周知に努め、活用化に努められたい。
- 各部による運営交付金決算内訳書に互助会費を計上している部と、していない部がある。運営費に疑義を持たれないよう管理されたい。

など計63件の意見を附帯決議として付しました。

令和4年度 歳入決算額の内訳(一般会計)

歳入合計額 185,482,443,571円



令和4年度 歳出決算額の内訳(一般会計)

歳出合計額 174,684,538,579円

